

令和元年7月15日発行

第73号

全戸配布用

# わが街 太子堂・三軒茶屋

## スポットライト

発行：太子堂連合町会  
ミニコミ紙編集委員会  
事務局：太子堂  
まちづくりセンター  
電話：03-5787-6368

### 太子堂地区連合町会 総会について

平成三十一年度の太子堂地区連合町会総会が、五月二十日(月)七町会から七十二名が参加して開催されました。平成三十一年度の事業報告、及び決算報告、三十一年度の事業計画、及び予算の審議が行われ、承認されました。平成三十一年度の事業計画は、概ね前年同様「主催事業」「受託事業」「地域行事・地域活動団体等への助成・協力事業」「その他」となっております。連合町会役員につきましては、前年と変わりはございません。ミニコミ紙の発行「わが街 太子堂・三軒茶屋 スポットライト」を、七月・十一月・三月に発行

### 再びお世話になります

太子堂まちづくりセンター

所長 中川 真理まこと

今年度太子堂まちづくりセンター所長に就任した中川真理です。平成二十三年三月まで、まちづくり担当係長として、お世話になっていました。八年ぶりの太子堂です。

「兔追ひし彼の山…」日本人ならみんな知っている「故郷」。歌詞は中山間地域的な風景を歌っていますが、この歌を歌うとき、山で育った人も、海辺で育った人も、街で生まれた人も、自分の故郷を思い浮かべているのではないのでしょうか。太子堂が故郷だという人もいれば、そうでない人も、今共に住んでいる三軒茶屋・太子堂が、もつとすてきになるよう努めたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

### 「らぶらす」はひろば

世田谷区立男女共同参画センター

「らぶらす」は、平成二十八年に下北沢から現所在地の太子堂一丁目へ移転してきました。昭和女子大学のお隣り、グレート王寿ビルの一階五階フロアです。地域のみなさまに気軽にお立ち寄りいただけるスペースや、授乳室、貸出できる図書資料など、便利なあれこれをご紹介します。時間がたっぷり使える開館時間は九時～二十二時。土日、祝日も開館しています。ひとりでもふらりと情報・交流コーナーは、個人での調べものや読書に使えるテーブル席です。予約は不要です。(マップ)



こちらが入口です

活動コーナーは、少人数での打合せや会議に利用でき、予約ができません。(マップ) 子どもと一緒に子どもスペースは、くつを脱いで過ごせる場所です。絵本コーナーがありますので、読み聞かせにもご利用ください。(マップ) また、五階には授乳室やおむつ替えのスペース、多目的トイレもあります。知りたい情報があるときにライブラリーの蔵書は約二万冊。ここからからだの健康や子育て、DV防止やセクシユアル・マイノリティ関連、



子どもスペースには約七五〇冊の絵本があります

起業・就業支援などさまざまな分野にわたります。小説やコミックエッセイ、実用書など手に取りやすい本も多数。新着図書コーナー(写真下)で話題の本をチェック！一回につき図書・雑誌は合計三冊まで二週間、DVDは一週間、無料で貸出しています。(マップ) 相談したいときに女性のための働き方サポート相談、男性電話相談、セクシユアル・マイノリティのための世田谷にいろいろば電話相談など実施しています。詳しくはお問い合わせください。講座・イベントも多数毎年六月に、区民とらぶらすが交流する「らぶらすフェスタ」を開催しています。今年には詩人の伊藤比呂美さんの講演会にたくさんの方がいらしてくださいました。また、保育付きの講座や居場所事業を多数実施しています。地域のみなさまのご来館をおまちしております。



所在地：世田谷区太子堂一丁目二十四番地グレート王寿ビル三階五階  
電話：〇三 六四五〇 八五一〇  
休館日：毎月第三月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は翌日)、  
年末年始(十二月二十八日、一月四日)、  
特別整理期間  
(らぶらす 広報担当)

### 体験型施設での防災訓練に参加して

毎年、各町会の防災訓練は、近くの広場などで行っていますが、大塚町会は今回視点を变えて、いつもと違う場所で行ってみたいとの発案があり、有明にある「そなエリア東京」に行き訓練を行うことになりました。

参加者は大塚町会、太子堂まちづくりセンター、建設防災協議会、なごみ保育園、つくし保育園から総勢五十三名で、大型バスを一台貸し切り、訓練に向かいました。

「そなエリア東京」は国営の大規模防災体験学習施設です。東京直下七十二時間をテーマに、地震発災から避難、支援までの七十二時間を生き抜く知恵を学びます。

大地震発災時は人命救助が最優先になるので、無事だった人達は支援水、食料、寝る場所(他)が整うまでの七十二時間を自分の体力と知恵、地域の力で乗り越えなければなりません。

施設では一人ずつタブレットを使って問題が出され、自分で解決していくこと、身近なものを使って防災グッズを作る体験、大型スクリーンを使った地震の映像からも学習してきました。

南関東では、今後三十年以内にマグニチュード七クラスの大地震が七十%の確率で発生すると言われています。「備えあれば憂いなし」を実感した有意義な一日になりました。



(ミニコミ S・N)